

(様式3)

第25回マイコンカーラリー近畿地区大会
Advanced Class 車検証明書

学校名	
学科・系	
生徒氏名 (学年)	(年)

※生徒自身がチェック項目を確認して、チェックを付けること。分からない単語は先生に確認すること。

	チェック項目	チェック
1	参加者自身が、回路や車体を製作し、プログラムを作成している	
2	電源及びエネルギー源は単三2次電池(1.2V)を使用している。(最大8本)	
3	電源およびエネルギー源は単三型2次電池でリサイクルマークが表記されているもの、または、パナソニック製(eneloop、eneloop pro、eneloop lite、充電式 EVOLTA、充電式 EVOLTA e に限定する)8本以内とする。	
4	マシンの外形は幅300mm以内、高さ150mm以内である	
5	マシンのタイヤ(同等の機能を有するものを含む)はコース面上に接触しながら走行する構造である(接触部分に粘着性物質を使用していない)	
6	タイヤ幅は30mm未満、4輪以内である	
7	スタートバーが開いたことを検出するセンサを搭載している(スタートバーに接触しない)	
8	吸引機能を用いていない	
9	電気二重層コンデンサを用いていない	
10	走行時にコースを損傷させたり汚したりするおそれのある構造ではない	
11	車検時にネジ類、センサーアーム、コード類がコースに接触しない(特に坂道などで)	
12	マイコンボードは、競技規則別表2に示すものを使用している ※搭載ボードに○印を付けてください ①RY_R8C38 ②RMC-R8C35A ③GR-PEACH Normal ④RMC-RA4M1 ⑤Arduino UNO R4 Minima.	
13	駆動部の動力は、競技規則別表2に示すモータ(MCR刻印付)を使用している(最大4個) ※構造は、MCR刻印の確認が容易にできること。 ※分解、内外部の加工は認めない(ノイズ除去コンデンサ等のケースへの半田付けは除く)。	

上記内容について、適合していることを証明します。

顧問署名:

(様式4)

第25回マイコンカーラリー近畿地区大会
Basic Class 車検証明書

学校名	
学科・系	
生徒氏名 (学年)	(年)

※生徒自身がチェック項目を確認して、チェックを付けること。分からない単語は先生に確認すること。

	チェック項目	チェック
1	参加者自身が、回路や車体を製作し、プログラムを作成している	
2	電源およびエネルギー源は単三型2次電池でリサイクルマークが表記されているものまたは、パナソニック製(eneloop、eneloop pro、eneloop lite、充電式 EVOLTA、充電式 EVOLTA e に限定するに限定する)8本とし、駆動系(サーボモータ含む)に4本、制御系(マイコンボード含む)に4本の電池を使用することとし、変圧は不可とする(三端子レギュレータ取り付け不可)。	
3	駆動系電源と制御系電源には、電源供給をON/OFFできる各スイッチが取り付けられている	
4	マシンの外形は幅300mm以内、高さ150mm以内である	
5	マシンのタイヤ(同等の機能を有するものを含む)はコース面上に接触しながら走行する構造である(接触部分に粘性性物質を使用していない)	
6	タイヤ幅は30mm未満、4輪以内である	
7	スタートバーが開いたことを検出するセンサを搭載している(スタートバーに接触しない)	
8	吸引機能を用いていない	
9	電気二重層コンデンサを用いていない	
10	走行時にコースを損傷させたり汚したりするおそれのある構造ではない	
11	センサはコースの色検出、及びスタートバーの開閉検出のみである	
12	マイコンボードは、競技規則別表2に示すものを1枚使用している ※マイコンボードを改造している場合、コネクタの追加のみである ※搭載ボードに○印を付けてください ①RY_R8C38 ②RMC-R8C35A ③RMC-RA4M1 ④Arduino UNO R4 Minima.	
13	ギヤボックスは、競技規則別表2に示すものを2個使用し、ケースの改造はしていない 次の点については認める ①ピニオンギヤ(8T)の交換 ②シャフト取り付けネジを避けるための逃げ加工 ③シャフトの切断	
14	駆動部の動力は、競技規則別表2に示すモータ(MCR刻印付)を2個使用している ※構造は、MCR刻印の確認が容易にできること。 ※分解、内外部の加工は認めない(ノイズ除去コンデンサ等のケースへの半田付けは除く)。	
15	電池の固定には、電池ボックスを使用している ※構造は、電池を容易に取り外すことができ、電圧値の確認ができること。電池のバック化は認めない。	
16	ステアリング(操舵)機構には、競技規則別表2に示すサーボモータを1個使用している ※構造は、型式の確認が容易にできること。改造は、サーボモータの基本性能を変える加工は認めない。 ※搭載サーボモータに○印を付けてください ①HS-430BH ②S3003 ③S-U300 ④SRM-102Z ⑤JR/DFA S-519	
17	センサには、競技規則別表2に示す基板を1枚使用している ※搭載センサ基板に○印を付けてください(②～④はスタートバー検出センサ基板と合わせて1枚とする) ①ミニマイコンカーVer.2のセンサ部 ②センサ基板Ver.4(Ver.4.1も含む) ③センサ基板Ver.5	
18	モータドライブには、競技規則別表2に示す基板を1枚使用している ※搭載モータドライブ基板に○印を付けてください ①ミニマイコンカーVer.2のモータドライブ部 ②モータドライブ基板Ver.5	
19	ロータリーエンコーダを搭載している・いない(※どちらかに○をつけてください) ※使用している場合は、該当するものに○をつけてください ①ロータリーエンコーダVer.2 ②ロータリーエンコーダTypeS	

上記内容について、適合していることを証明します。

顧問署名:

(様式5)

第25回マイコンカーラリー近畿地区大会 Camera Class 車検証明書

学校名	
学科・系	
生徒氏名 (学年)	(年)

※生徒自身がチェック項目を確認して、チェックを付けること。分からない単語は先生に確認すること。

	チェック項目	チェック
1	参加者自身が、回路や車体を製作し、プログラムを作成している	
2	電源およびエネルギー源は、単三形のエネルギー(eneloop、eneloop pro、eneloop lite、充電式 EVOLTA、充電式 EVOLTA e に限定する)の5種類に限定する)8本とし、駆動系(サーボモータ含む)に4本、制御系(マイコンボード含む)に4本の電池を使用すること。	
3	駆動系電源と制御系電源には、電源供給をON/OFFできるトグルスイッチ が取り付けられている	
4	マシンの外形は幅300mm以内、高さ150mm以内である	
5	マシンのタイヤ(同等の機能を有するものを含む)はコース面上に接触しながら走行する構造である(接触部分に粘着性物質を使用していない)	
6	タイヤはスポーツタイヤ(タミヤ製 Item No:70111)を使用していること。	
7	スタートバーが開いたことを検出する機能を搭載している(スタートバーに接触しない)	
8	吸引機能を用いていない	
9	電気二重層コンデンサを用いていない	
10	走行時にコースを損傷させたり汚したりするおそれのある構造ではない	
11	カメラモジュールはMTV-54K0Nを使用し、配線は、電源(+)、GND(-)、信号(NTSC)のみとなっていること。	
12	マイコンボードは、競技規則別表3に示すGR-PEACH Normalを1枚使用している	
13	ギヤボックスは、競技規則別表2に示すものを2個使用し、ケースの改造はしていない 次の点については認める ①ピニオンギヤ(8T)の交換 ②シャフト取り付けネジを避けるための逃げ加工 ③シャフトの切断	
14	駆動部の動力は、競技規則別表2に示すモータ(MCR刻印付)を2個使用している ※構造は、MCR刻印の確認が容易にできること。 ※分解、内外部の加工は認めない(ノイズ除去コンデンサ等のケースへの半田付けは除く)。	
15	電池の固定には、電池ボックスを使用している	
16	ステアリング(操舵)機構には、競技規則別表3に示すサーボモータを1個使用している。 構造は、型式の確認が容易にできること。改造は、サーボモータの基本性能を変える加工は認めない。 ※搭載しているサーボモータに○をつけてください。 ①HS-430BH ②S3003 ③S-U300 ④SRM-102Z ⑤JR/DFA S-519	
17	モータドライブには、競技規則別表3に示すモータドライブ基板Ver.5を1枚使用している	
19	ロータリーエンコーダを搭載して いる ・ いない (※どちらかに○をつけてください) ※使用している場合は、該当するものに○をつけてください ①ロータリーエンコーダVer.2 ②ロータリーエンコーダTypeS	

上記内容について、適合していることを証明します。

顧問署名: